

# 畜産みやぎ

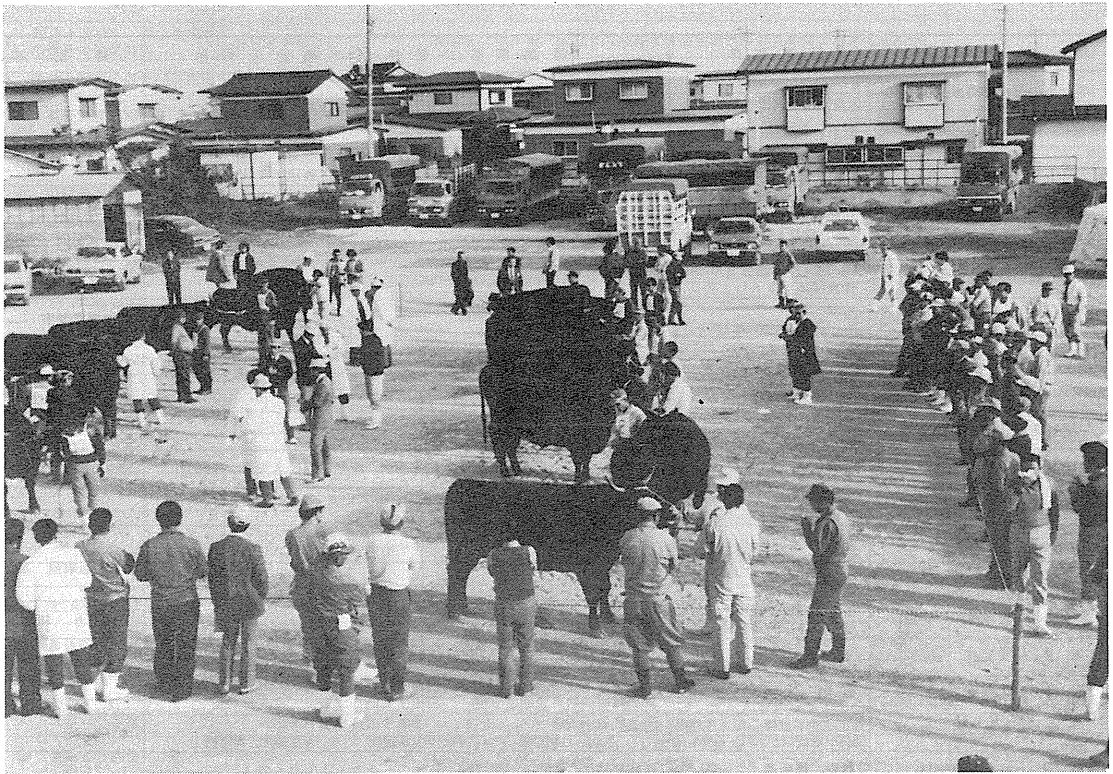
題字  
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号  
遼 宮城県畜産会  
電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一

定価 1部50円

印刷所 K K 東北プリント



第18回仙台牛共進会風景

## もくじ

昭和54年度地域畜産振興補助事業メニューについて……	2
築館地域畜産経営環境整備基礎調査(農家意向調査)の結果について……	4
飼育環境がブロイラーの発育にどう影響するか……	7
肉畜鶏卵生産出荷の動向について……	9
東北地域種豚オークション開催される……	10
農業祭参加の各種共進会盛會裡に終了……	10
畜産団体紹介(22)……	12
畜産物の市況……	12

ハイッ牛乳!!今日の活力明日の健康

# 昭和54年度地域畜産振興補助事業メニューについて

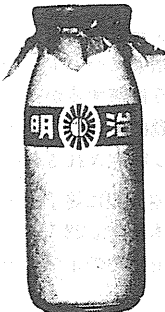
宮城県畜産課

昭和54年度のメニューが地全協から発表されたので、その概要をお知らせします。54年度から補助実施要綱が恒久的な要綱に改められ、補助事業の事業名も改正され、I、馬の改良増殖推進事業、II、畜産経営技術指導事業

III、畜産経営合理化事業、IV、家畜畜産物流通合理化事業、V、その他畜産振興事業に大別整理されました。年度別の事業については補助実施細則により行われることとなります。

## 昭和54年度地域畜産振興事業補助実施要綱メニュー

事業項目	事業主体	補助事業の要件及び補助の対象	補助率
<b>I 馬の改良増殖推進事業</b>			
(1) 費用雌馬の導入	農協、農協連、公社等	ア、貸付頭数5頭以上 ◎雌馬導入費 イ、購入時の年齢明け4才以下	定額 380円
(2) 費用馬の繁殖奨励	農協、農協連、公社 任意団体、特認団体	① 種雄馬管理……………200冊 ③ 繁殖向上指導 700冊 ② 子馬生産奨励……………30冊 “ 施設 1/2以内	定額
(3) 費用馬放牧促進	農協、農協連、公社、農事法人 任意、特認団体	ア、4ヘクタール以上の草地 ウ、4月1日～11月30日 放牧日数90日以上 イ、1日平均15頭以上 ◎放牧奨励	定額 1日50円
(4) 馬の育成施設	同上	育成馬厩舎、追運動場等	1/2以内
(5) 馬の放牧施設	同上 任意団体(2人以上可)	看視舎、牧柵、給水施設等	1/2以内
(6) その他		馬の改良増殖に必要な施設等	類似事業勘案
<b>II 畜産経営技術指導事業</b>			
(1) 畜産コンサルタント等職員設置	畜産会	53年に同じ	定額
(2) 畜産技術指導促進	〃	〃	〃
(3) 畜産共進会の開催(県費義負担削除)	53年に同じ	〃 審査員旅費、出品手当、記帳手当、人夫賃、印刷費	標準事業費の1/2以内
(4) その他		畜産技術指導に必要な施設等	
<b>III 畜産経営合理化事業</b>			
<b>1. 酪農生産対策</b>			
(1) 優良雌牛保留奨励	畜産会、農協、農協連、公社 任意団体、特認団体	保留奨励費	1産当り 10,000円
(2) 哺育促進	〃 〃 農事組合法人	乳用雌牛で生後6か月未満、年間延継続7,500頭、新規15,000頭 補助限度回数=同一施設につき4回 哺育奨励費	1日1頭 40円
(3) 雌牛育成	同上	乳用雌牛で生後6か月以上分前直前まで、夏期延4,000頭、周年17,000頭 補助限度回数=夏期:5回 周年:7回 育成奨励費	〃 50円
(4) 生乳成分測定機	指定生産者団体、指定生産者 団体が構成員となつての団体、他	①生乳取引改善=ア、イ、ウ ②乳牛改良推進=アのみ (ア、乳脂肪分測定機 イ、乳固形分測定機 ウ、全乳固形分測定機)	1/2以内
(5) ヘルパー用機具	農協、農協連	巡回搾乳用自動車(湯沸設備、ミルカーをセットしたもの)	1/2以内
(6) その他		酪農生産対策に必要な施設等	




いつもフレッシュ!!

# 明治牛乳

明治乳業

酪農協の牛乳!

## 全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)  
小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38  
TEL 02293-2-2211-3

2. 肉用牛生産対策			
(1) まき牛用種雄牛	農協, 農協連, 公社等	15か月以上30か月未満の種雄牛 ①貸付 種雄牛導入 種雄牛1頭当り80頭以上の放牧 ②管理施設 種雄牛舎等	1頭 600円 1/2以内
(2) 放牧促進	農協, 農協連, 農事組 合人, 任意団体	5ヘクタール以上の草地において1日平均25頭 年間4,000頭 補助限度回数=同一施設5回 生産団地肉用牛団地は5年以内4回	1日1頭 80円
(3) 哺育促進	農協, 農協連, 農事組 合人, 任意団体	補助限度回数=同一施設4回 継続補助年間延 7,500頭以上 新規 " 15,000 "	1日1頭 40円
(4) 契約肥育	同上	補助限度回数=同一施設4回, 肥育期間120日以上, 出荷月令14 肉用牛生産団地, 畜産団地整備育成事業の実施後5年以内	1頭 4,000円
(5) その他		肉用牛生産対策に必要な施設等	
3. 豚生産対策			
(1) 肉豚肥育施設	農協, 農協連	地域内の一貫生産体制を確立し子豚生産農家の安定に資する。500頭規模以上 農協等が子豚を預託契約により肥育する施設(肥育豚舎, 糞尿処理施設)	1/3以内
(2) 種豚供給	農協, 農協連, 公社等	①種豚導入, 国内産10頭以上外国産5頭以上(50~54年度まで国県協会の補助 ②施設=種豚50頭以上飼養できる規模 を受けた設置)	国内52槽 外国242槽 施設1/2以内
(3) その他		豚生産対策に必要な施設等	
4. 家さん及び牛, 馬, 豚以外の家畜の生産対策			
	別に定める	家さん, 牛, 馬, 豚以外の家畜に係る生産対策のため特に認める施設等	
5. 草地, 飼料の有効利用推進			
(1) 草地管理用施設	農協, 農協連, 農事組合法人 公社, 任意・特認団体	国の補助を受けて造成した10ha以上40ha未満の草地管理用施設 トラクター, モア, フォーレージハーベスター, サイロ, トレーラー等	1/3以内
(2) 飼料作物生産利用施設	同上	飼料作物の作付面積(草地を除く)10ha以上20ha未満, 飼料用穀物にあって は5ha~10ha未満, 5人以上の農業者が利用する施設	1/2以内
(3) 放牧施設の改良	同上	国又は協会の補助を受けて設置設置後6年以上経過した放牧施設 80ha未満の公共育成牧場, 牧場, 給水施設, 給餌施設, 牧道	1/2以内
(4) 里山放牧施設	農協, 農協連, 農事組合法人 公社, 任意団体(2人以上)	2ha以上10ha未満の里山等, (日帰り放牧の出来る山等) 牧場, 給水施設, 給餌施設, その他事業に関連する必要な施設	1/2以内
(5) 草地造成	同上	1ha以上(1団地につき0.1ha以上)5ha未満(露耕法を含む) 酪農近代化計画樹立市町村, 肉用牛生産振興地域以外の地域	1/2以内
(6) その他		草地飼料の有効利用に資するため特に必要な施設等	
6. 家畜の飼養環境改善			
(1) 畜舎等整備	農協, 農協連, 農事組 合法人等, 公社等	国が認めた畜産経営環境整備事業の実施計画に基づいて環境汚染の防止措置をした 移動用地に設置する畜舎等, 施設は移転農業者ごとの委託を受けて設置すること。	施設 1/3 附帯事務費 0.15%
(2) その他		家畜の飼養環境改善に特に必要な施設等	
7. 家畜衛生推進			
(1) ダニ駆除	農協, 農協連, 農事組合法人 公社, 任意特認団体	①施設 30頭以上放牧する放牧場 薬浴施設 ②薬剤散布 延面積75ha以上, 散布回数は3回以上	1/2以内 2/3以内
(2) 家畜診療所	共済, 共済連	常時獣医師8名以上, 家畜共済の加入頭数肉用牛換算10,000頭以上 診療室, 薬品室, 検査室	1/3以内
(3) 無線連絡施設	農協, 農協連 共済, 共済連	診療授精の緊急連絡用, 1基地局当り150平方km以上 移動局(自動車)の台数3台以上	
(4) その他		家畜衛生推進に特に必要な施設等	
IV 家畜畜産物流通合理化事業			
(1) 家畜市場	農協, 農協連, 公社 特認団体	取引頭数の増加等のため緊急に補充を要する施設 家畜市場整備計画に基づくもの, つなぎ場, 寮宿畜舎, 堆肥舎等	1/3以内
(2) 食肉処理施設	同上	国の補助を受けて設置した食肉センターで取引量の増加等のため緊急に補 充を要するもの, 冷蔵庫, 懸肉施設等	1/3以内
(3) 食鶏処理施設	同上	1日当り4,000羽以上8,000羽未満の処理規模 処理場, 冷凍, 冷蔵庫, ボイラー室等	1/3以内
(4) 鶏卵処理施設	同上 農事組合法人	国の定める鶏卵の規格取引を実施するもの, 1日当たり5トン以上15トン 未満, 処理所, 洗卵選別機, 他	1/3以内



新登場

カルバドックス添加

くみあい子豚用配合飼料

レッドエース

農協・宮城県経済連・全農

動物用薬品器材のことなら 古い伝統  
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼菰萩1

02202 (2) 2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018-9

(5) 汚水処理施設	(4)に同じ	既存の食肉食鶏処理場の現有施設の機能低下等緊急に改善を要するもの。 汚水浄化施設、焼却施設等	1/3以内
(6) その他		家畜畜産物流通合理化に必要な施設等	
V その他の畜産振興事業		IからIV以外の事業であって畜産の振興に資するもの	
		IからIVのその他についても先駆的に実施すると認められるもの	

54年から廃止する事業

- ア 農用馬の供給センター設置事業
- イ 農用種雌馬の導入事業
- ウ 更新用種雌馬の貸付事業
- エ 優良雌和牛の保留奨励事業(取扱保留) 54年の国の補助事業と事業団の補助(子牛生産振興助成金)との関連

(酪農係)

## 築館地域畜産経営環境整備 基礎調査(農家意向調査) の結果について

宮城県畜産課

### 1. まえがき

近年の農業をとりまく諸情勢の変化により米に次ぐ主要作目として畜産をとり入れた複合経営化が進み、また配合飼料の値下りもあり、県内の家畜の飼養頭数は順調に伸びている。しかしながら最近における畜産経営においては一般住宅の農村地帯への進出、さらに家畜飼養規模の拡大に伴い家畜排せつ物等による悪臭、水質汚濁等の環境汚染問題が発生しもしくは発生が予想され、その生産環境はきびしくなりつつある。

このような情勢にかんがみ、地域社会との調和のとれた畜産経営の安定的な発展のため、畜産経営の諸条件を総合的に調査し畜産経営に係る環境汚染の防止と併せて畜産の振興を図る基本方向を定め畜産経営環境整備の各種施策を講ずるうえでの指針を明らかにすることを目的とする畜産経営環境整備基礎調査を、昭和52年度より築館地域として築館町、若柳町、一迫町、高清水町、瀬峰

町の5町で、また昭和53年度より古川地域として古川市、岩出山町、中新田町、田尻町、涌谷町の1市4町で、それぞれ2ヶ年にわたり実施している。

以下に紹介するのは、畜産経営環境整備基礎調査の一環として昭和52年度に築館地域で実施した農家意向調査の結果で、地域内全農家を対象に、畜産農家には経営の概要、経営規模に対する考え方、経営移転、家畜排せつ物処理方法及び処理施設の設置状況について、また耕種農家には家畜排せつ物の受入れについてそれぞれ各戸毎に調査表を配布して調査したものを各項目毎に集計したものである。

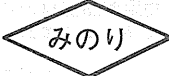
### 2. 調査結果

#### (1) 回収率

調査表配布戸数は、畜産農家3,880戸、耕種農家3,530戸、合計7,410戸で、回収数は畜産農家2,816戸、耕種農家2,714戸、合計5,030戸で、回収率は畜産農家59.7%、耕種農家76.9%全体で67.9%である。

#### (2) 経営面積について 表-1

各町とも畜産農家の平均経営面積が大きく、耕種農家を大きく上回っている。

飼料は  みのり

採卵鶏用配合飼料  
ブロイラー用配合飼料  
肉牛用配合飼料  
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社  
石巻市川口町3丁目2番8号  
TEL石巻 02252(5)4171~4

## 畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事  
さく井工事 畜舎工事  
ポンプ工事 設計・施工  
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話 (0222) (93)2461

表-1 単位 ha

区分	築館町	若柳町	一迫町	高清水町	瀬峰町	地域計
畜産農家	2.08	1.95	1.84	2.14	2.90	2.08
耕種農家	1.78	1.11	0.87	1.10	2.84	1.16
全体	2.01	1.46	1.23	1.58	2.88	1.59

(3) 家畜飼養状況について 表-2

乳用牛、肉用牛はいずれも一戸当りの飼養頭数が少く、零細経営が多いが、豚は飼養頭数が多くまた経営規模も大きく、本地域の畜産の中心となっている。

表-2 単位 頭(羽), 戸

区分	乳用牛		肉用牛		豚		鶏	
	成牛	育成牛	繁殖	肥育	繁殖	肥育	採卵	ブロイラー
飼養頭数	1,118	798	1,721	3,005	2,432	10,098	11,050	-
飼養戸数	334	399	377	623	459	319	4	-
一戸当り飼養頭数	3.3	2.0	2.0	4.8	5.3	31.6	27.625	-

(4) 経営規模に対する将来の考え方について(家畜飼養の規模についてのみ) 表-3

将来規模拡大したいと答えた農家が84.8%あり、地域全体として積極的な姿勢がみられる。規模を縮小または経営の廃止を考えているものは1.8%で、その理由としては後継者難、公害問題等をあげている。

畜種別にみた場合は、養豚農家で40%以上が規模拡大したいと答え最も積極的であり、次いで肉用牛飼養農家で33.3%、酪農家で29.5%となっている。また現在の経営規模との関連をみると、各家畜とも現在の頭数が平均より多い農家により積極的な姿勢がみられる。

表-3 単位 %

区分	規模拡大	現状維持	規模縮小	経営廃止	計
乳用牛	27.2	70.1	1.7	1.0	100
肉用牛	33.3	65.2	0.8	0.7	100
豚	40.1	59.0	0.4	0.5	100
採卵鶏	40.0	60.0	-	-	100
全体	34.8	63.5	1.0	0.8	100

(5) 家畜排せつ物処理方法について 表-4

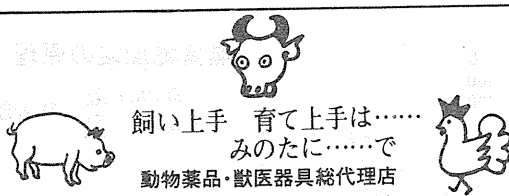
有機質肥料として利用しているのがほとんどで、施設処理は0.5%にすぎず、また利用の形態では堆きゅう肥として利用している農家が圧倒的に多く、生のまま利用している農家は8.8%、乾燥したものを利用している農家は0.9%と極めて少い。さらに還元する土地ではほとんどが自己所有地で、その残余を販売交換に回している傾向がみられる。各家畜飼養農家とも経営規模が大きくなるにつれ販売、交換が多くなっている。

家畜排せつ物処理に対する将来の考え方も土地還元したいと答えた農家がほとんどで現在と同様である。しかし利用の形態では生のまま利用が大幅に減少し、堆きゅう肥としての利用が増加している。また販売、交換が減少し、自家利用が増加する傾向がみられる。

表-4 単位: 戸, %

区分		現在		将来	
		戸数	割合	戸数	割合
堆きゅう肥利用	販売	50	2.2	9	0.4
	交換	179	7.8	172	7.6
	自家利用	2,249	97.4	2,201	97.8
	小計	(2,254)	97.6	(2,205)	98.0
乾燥利用	販売	1	-	1	0.6
	交換	1	-	6	0.3
	自家利用	18	0.8	19	0.8
	小計	(20)	0.9	(20)	0.9
生利用	販売	1	-	-	-
	交換	30	1.3	18	0.8
	自家利用	199	8.5	113	5.0
	小計	(204)	8.8	(117)	5.2
浄化処理		9	0.4	9	0.4
焼却処理		2	0.1	3	0.1
投棄		28	1.2	-	-
合計		(2,309)	100	(2,251)	100

注) ( )内は実戸数  
割合は実戸数合計に対する割合



飼い上手 育て上手は……  
みのたに……で  
動物薬品・獣医器具総代理店  
株式会社 美濃谷

本店	山形市蔵王成沢字町浦491~2	TEL833121
山形店	山形市山田字羽黒堂5番216	TEL434306
仙台店	鶴岡市大字布目字東通り57~1	TEL240963
いわき店	いわき市常磐湯本栄田3	TEL246440300

こくておいしい大型びん……

# 森永 ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町2-4-28  
TEL(代)23-9101

(6) 堆きゅう肥の施用量

堆きゅう肥の耕地へのha当りの平均施用量は水田が8.72t,普通畑が23.63t,飼料畑が27.24t,草地が19.63tとなっており,県の平均的な施用量と比較すると普通畑はやや多く,水田は同程度,飼料畑・草地はほぼ半である。

(7) 家畜排せつ物処理施設の設置状況 表-5

地域全体では1,191戸(51.4%)の農家に何らかの形で家畜排せつ物処理施設・機械があり,またその施設・機械の数は1,756にのぼり,最も多いのが堆肥舎(盤),次いで運搬・撒布機械で,浄化,乾燥,焼却施設は極めて少く,土地還元用の機械がほとんどである。また各家畜とも経営規模が大きくなるにつれ施設・機械の設置率が高くなっているが,多頭飼養していても全く設置していないと答えた農家もかなりみられた。利用形態は個人利用がほとんどで共同利用は極めて少く,その中では運搬・撒布機械がやや多い。

また,将来何らかの処理施設・機械を設置したいと答えた農家は607戸(26.2%)で,その施設・機械の数は771であり,現在と同様土地還元施設機械がほとんどである。さらに,現在の施設・機械数と将来設置予定の施設・機械数を合計すると,堆肥舎が半数以上の農家に,運搬・撒布機械が3戸に1つ,また尿溜は4戸に1つづつの割合で設置されることになる。

表-5

区分	現在		将来		現在+将来	
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
尿溜	402	17.4	171	7.4	573	24.7
堆肥舎(盤)	695	30.0	484	20.9	1,265	54.6
浄化施設	7	0.3	13	0.6	20	0.9
乾燥施設	2	0.1	5	0.2	6	0.3
焼却施設	1	-	-	-	1	0.04
運搬機械	649	28.0	98	4.2	747	32.3
農家戸数	2,316	100	2,316	100	2,316	100

(8) 経営移転について

経営移転したいとする農家は76戸あり,その内訳は肉用牛飼養農家が41戸,養豚農家が34戸,酪農家が9戸と

なっている。経営移転の理由としては規模拡大に伴う用地難をあげた農家が最も多く54戸,次いで公害問題をあげた農家が34戸で,両者を同時にあげた農家も多い。

(9) 耕種農家の家畜排せつ物の受入について

家畜排せつ物を利用している農家は761戸あり耕種農家の28.1%を占めている。その利用形態は堆きゅう肥がほとんどで,乾燥ふん,生ふんの利用は極めて少数である。また利用していない農家は1,896戸で,その理由として最も多かったのは「稲ワラを堆肥化」が871戸,次いで「化学肥料で間に合う」が673戸でその他の理由は少くなっている。

将来家畜排せつ物を利用したいとしている農家は1,323戸あり,現在の利用農家数の1.74倍である。

3. まとめ

- (1) 本地域では規模拡大に対する農家の意欲がみられ,豚を中心に今後も家畜の飼養頭数が伸びるものと思われる。
- (2) 家畜排せつ物処理施設の設置は現在かなり遅れているが,その設置に対しては積極的である。
- (3) 耕種農家側では現在の2倍近くの農家が受け入れたいとしている。
- (4) 以上の結果をふまえて,地域社会との調和のとれた畜産経営の安定的発展のため次のような方針でその対策を進める必要がある。すなわち,家畜排せつ物を利用価値の高い資源としてとらえ,土地還元による有効利用を図るため耕種農家との結びつきを強化する。また処理施設の設置については,土地還元利用に適した家畜ふん尿の処理,運搬及び施肥までの一貫体系を考慮して行うとともに,各農家の実情に即したものを設置する。さらに移転希望農家については,公害問題等さし迫った問題があるので早急に具体的な対策を講ずる。

なお,本地域内ではこのような方針で,54年度から3年間の計画で若柳町において県営畜産経営環境整備事業を,また他の4町でも55年度から畜産経営環境整備関係の事業を実施すべく,現在計画策定中である。

(環境整備係)

三 鶏糞 無臭乾燥機 SD-100  
菱 牛糞 SD-400  
SD-700

**三菱機器販売(株) 仙台支社**

仙台市扇町五丁目1-3  
LET (0222) 94-3281(代)

無臭乾燥機の原理

SD100K型  
SD700型 の場合

# 飼育環境がブロイラーの 発育にどう影響するか

伊藤 寿

## 1. この試験のねらい

ブロイラー飼育農家の一部において、密閉状態の鶏

## 2. 試験の区分

年次	項目 区別	供試羽数			試験処理	3.8㎡当り
		オス	メス	計		
1年次	対照区	150	150	300	場慣行法	40
	1区	150	150	300	全面ビニール被覆, 換気は窓の開閉	40
	2区	150	150	300	〃 無換気	40
2年次	対照区	150	150	300	場慣行法	40
	1区	150	150	300	全面ビニール被覆, 換気扇による陰圧換気	40
	2区	150	150	300	〃 無換気	40
3年次	対照区	150	150	300	場慣行法	40
	1区	150	150	300	全面ビニール被覆, 換気扇による陰圧換気	40
	2区	150	150	300	〃 〃 陽陰圧換気	40

## 3. 試験成績の要約

育成率は、1年次が100.0～97.3%で2区に8羽のへい死があった。2年次は99～95%で1区に13羽のへい死がみられた。3年次は96.0～98.3%で2区に20羽のへい死があった。へい死の主な原因は弱びな、脚弱などが主であった。

### 体重の増加

期間中の対照区に対する増体指数は、1年次が7週令より、2年次は6週令より低下する傾向にあった。特に2年次の2区はかなりの差がみられた。3年次は2週令にやゝ低下したが、1、2年次のような低下はなかった。

### 飼料の利用性

期間中の飼料要求率は、1年次はほとんど差がなく、対照区に対して、1、2区は102とわずかに多く要した。2年次は1区が95で対照区よりも優れた。3年次は1、2区とも対照区よりも優れ95、92であった。8週令より10週令までの飼料要求率は、2年次の1区を

舎で保温育成すれば、発育が良好であると言われている。しかし、換気不良による空気の汚染、疾病の発生など産肉性にも影響を及ぼすものと考えられる。これらのことを究明するため、場内でこれに近い環境下において、発育、飼料の利用性などについて検討した。

この試験は昭和48年から50年までの3カ年間で、試験に使用した雛は、市販のブロイラー雛を使用した。

除いた外は対照区よりも多く要し、特に1年次の1区

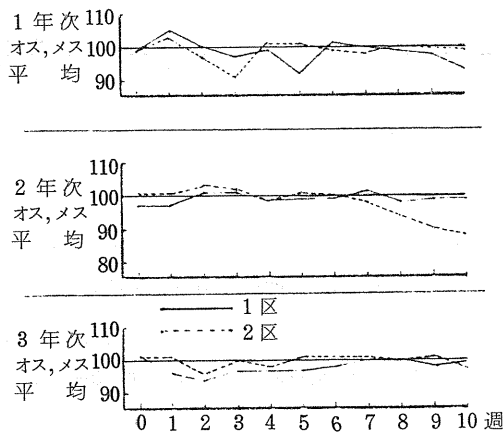


図1 対照区に対する体重指数

牧場用柵には  
強くて美しくスマートな

## 東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社営業所  
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053  
 販売元 塚本商事機械株式会社出張所  
 仙台市花京院二丁目1 TEL 027771  
 代理店 本山振興株式会社  
 仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

システム農業をクリエイトする

# STAR

タフで働きものの  
Mr 3000にチビの  
Mr 2000が新登場



THB 2000

## スター農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内  
 0222-58-7301

および2年次の2区は対照区よりも大きく凌駕した。  
採食量および飼料要求率

年次区別		期間中採食量および飼料要求率		
		期間中採食量(g)	期間中増体量(g)	飼料要求率
1年次	対照区	5,822.3	2,274.9	2.56(100)
	1区	5,884.1	2,131.6	2.62(102)
	2区	5,884.6	2,264.5	2.60(102)
2年次	対照区	6,550.4	2,413.8	2.71(100)
	1区	6,117.1	2,387.8	2.56(95)
	2区	6,090.1	2,112.1	2.88(106)
3年次	対照区	6,771.3	2,711.7	2.50(100)
	1区	6,374.0	2,676.4	2.38(95)
	2区	6,156.0	2,659.9	2.31(92)

年次区別		8~10週令採食量および飼料要求率		
		期間中採食量(g)	期間中増体量(g)	飼料要求率
1年次	対照区	1,780.2	522.3	3.41(100)
	1区	1,916.1	402.6	4.76(140)
	2区	1,878.8	508.2	3.70(109)
2年次	対照区	2,200.0	532.0	4.14(100)
	1区	1,997.9	542.2	3.68(89)
	2区	1,859.8	343.9	5.41(131)
3年次	対照区	2,418.6	680.5	3.16(100)
	1区	2,221.3	656.6	3.38(107)
	2区	2,090.0	626.7	3.34(106)

注 ( ) 内数字は対照区を100とした指数を示す。

室内気温

1, 2年次とも2区は20℃を越え、対照区よりも高温で経過した。3年次は各区の温度差は少なかった。

アンモニアの発生

各年次とも1, 2区は対照区よりも発生量が多く、特に2年次の2区は90ppmにも達する量になった。

収支

換気を良くすることにより、保温に要する燃料費が多くなり、収益性は僅かながら減少する傾向にあった。

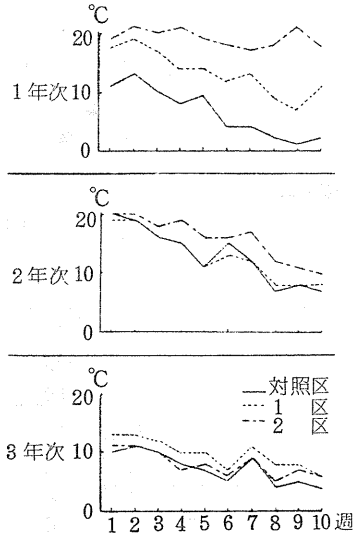


図2 室内気温

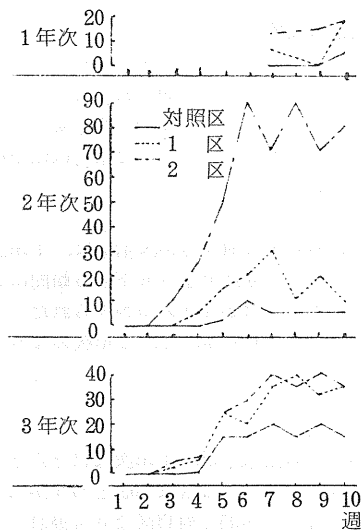


図3 アンモニア測定値(ppm)

画期的な家畜ふん尿処理用

めづまりのない

多板式固液分離機

- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋トヨタ



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社  
東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 0222-95-5517・5511



4. おわりに

鶏舎を密閉保温することにより、アンモニアガスが多量に発生し、温度、湿度も高くなり環境は著しく阻害され、角膜炎を併発し8~10週合は増体量が停滞した。環境を改善すれば、保温に要する燃料費、維持飼料の増大などの損失はあるが、疾病の発生などを考えれば、換気は重要な問題と考えられる。

この試験の結果からみると、約8~10分間で室内の空気の入替が出来る程度の換気扇は必要と思われる。

(研究第2部養鶏科長)

肉畜鶏卵生産出荷の  
動向について

宮城県畜産課

ここ数年、全般的に畜産生産農家を取りまく状況は、穏やかなものがあり、特に52年1月以降年度に亘り配合飼料の値下げがあり、52年2月1日の農林統計によると豚を除き、各畜種ともに飼養戸数は減少し、飼養頭羽数においては対前年比102~105%の伸びを示し、さらに昭和53年2月1日調査では、第1表に示すとおり各畜種ともに102~112%の伸びを示し、とくに、豚、ブロイラーの伸びが大きい。

第1表 53.2.1 飼養戸数及び飼養頭羽数

畜種	飼養戸数 戸	飼養頭羽数 (採卵鶏は成鳥めす羽数) 千頭(羽)	対前年比	
			飼養戸数 %	飼養頭羽数 %
乳用牛	129,400 (6,710)	1,979 (47)	94.8 (98.1)	104.8 (107.4)
肉用牛	401,600 (21,000)	2,080 (71)	94.7 (97.1)	102.1 (103.3)
豚	165,200 (10,500)	8,780 (284)	92.3 (98.2)	108.0 (105.7)
採卵鶏 (種鶏を除く)	277,100 (16,800)	128,818 (2,939)	84.7 (85.7)	102.5 (131.3)
ブロイラー	10,200 (147)	115,778 (1,912)	99.7 (111.4)	112.0 (125.5)

(注) 実数は全国 ( )内数は宮城県

宮城県においても、国全体と同一傾向にあるか、特徴的なのは、採卵鶏、ブロイラーの飼養頭羽数が増加していることである。これは、大手養鶏家の直営農場あるいはインテグレーション規模拡大によるものである。次に本年1~9月までの出荷頭羽数の伸びを見ると、第2表のとおりであり、各畜種ともに大巾な伸びを示している。

第2表 53.1~9月までの出荷頭羽数伸び

(対前年同月比)

畜種	53年									1~9月
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
肉豚	102	105	106 (109)	104	111	108 (103)	110	107	109	107 (107)
肉牛計(肉)	109	108	110 (115)	107	109	104 (122)	111	111	114	109 (128)
和牛(肉)	118	120	119	112	121	114	119	111	109	116 (138)
乳用肥育 おす牛	114	112	114	113	106	103	110	115	120	112 (104)
乳用めす牛	98	91	95	94	97	94	103	108	113	99 (95)
鶏卵	106.3	106.4	104.0 (144.2)	102.9	105.4	104.0 (148.8)	105.9	104.1	106.2	105.0 (160.2)
ブロイラー	117	119	120 (181)	112	117	110 (185)	101	98	108	111 (102)

(注) 実数は全国 ( )内数字は宮城県 ( )は3ヶ月間の合計の比を示す。

特に注目されるのは、肉牛の生産が52年当初から順調に伸びていることであり、51年まで増減があったのと比較すると、畜産の経営環境が安定して推移したことにより、各畜種とも生産農家が意欲的な生産活動を行っているものと思われる。

しかしながら生産の増加する一方で、需要の伸びが追いつかず、生産は過剰基調となり、豚においては53年9月中頃より大巾な出荷増と価格の低落をきたし、現在にいたっており、またブロイラーにおいても52年12月頃より低落を示し、53年度の実状高温により9月より持ちなおしてはいるものの、生産者に増産体制と意欲があることより、関係者が協力して自主調整を計っているところである。

鶏卵については、我国の鶏卵消費が先進国と同水準にあることからさらに消費が伸びることは期待出来ず、わずかの生産増か価格低下となって表われている。

上記のように肉牛を除き、需給のバランスがくずれている背景には、①不況により需要が期待した程に伸びなかったこと、また生産面では、②餌価格が畜産危機と呼ばれた昭和49年水準を下回る水準にあること、③水田利用再編整備事業により畜産経営指向があること、が大きな要因となっているものと考えられる。また生産物が低価格水準にある中で生産が増加していることについては、(②の餌価格の他)④価格補償制度があり、現在の水準でも畜産経営が成り立つことを裏付けるものとの見方もある。

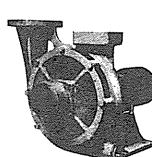
これらのことは、今後の畜産進展上大きな問題と見る向きがある。①生産流通段階における、自然な価格形成による生産抑制が出来なくなる。②農外資本の経営参加をうながす結果となり、農家経営形態を圧迫する。

これらのことより、現在のところ過剰生産を抑制する

## ヒドロポンプ

ヒドロ配管が、システム

(耐腐蝕性合金ヒドロナリウム製)



060

**齋藤興業株式会社**

札幌市中央区北5条西20丁目 電話(代)62-1122番

---

東北出張所 仙台市原町小田原安養寺下7-145  
☎ 983 電話 57-5348番

第3表 畜産物価格動向 ( ) 対前年比

月	豚	和牛	乳用雄牛	ブロイラー	卵
1	672 (105)	1,558 (87)	1,247 (95)	264 (79)	289 (82)
2	694 (99)	1,529 (87)	1,244 (99)	262 (79)	281 (69)
3	698 (100)	1,517 (89)	1,201 (95)	270 (77)	289 (74)
4	671 (94)	1,597 (95)	1,242 (100)	248 (69)	280 (66)
5	673 (92)	1,538 (93)	1,196 (97)	240 (72)	211 (63)
6	762 (91)	1,512 (95)	1,176 (96)	246 (79)	223 (71)
7	788 (99)	1,574 (99)	1,233 (99)	268 (86)	222 (71)
8	804 (98)	1,611 (96)	1,254 (99)	299 (93)	227 (71)
9	697 (91)	1,635 (104)	1,296 (103)	312 (95)	269 (82)
10	624 (91)	1,704 (104)	1,343 (105)	315 (96)	251 (84)

手段に乏しく、生産増加は、今後とも続くものと思われ。今後の問題として、①消費(加工を含めて)の拡大、②生産の抑制、③価格補償制度の見直しがあり、生産の動向を見ながら、対策を行う必要がある。

最後に畜種毎の価格動向(第3表)を参考に掲げる。

(肉畜係 佐藤)

### 第2回東北地域種豚オークション開催される

第2回東北地域種豚オークションは、東北地域指定種豚場連絡協議会主催により11月2日小牛田家畜市場において開催されたが、その成績は次のとおりです。

入場頭数 143頭 総売上額 13,555,000円  
 取引成立 114 // 取引価格 11,403,000 //  
 最高 ♀ L 330,000円(岩手), ♂ H 303,000円(宮城)  
 最低♀ L 42,000円(福島, 本人取り) 平均 100,026円

### 農業祭参加の各種共進会盛會裡に終了

#### 1. 第5回宮城県種豚共進会

主催 日本種豚登録協会宮城県支部

期日 53.9.13~14

場所 小牛田家畜市場

##### (1) 最優秀賞受賞豚

##### 第1部第1類 L未経産

- |                        |             |     |         |
|------------------------|-------------|-----|---------|
| 1. ポーラロードカレルサクマ4~2     | 52. 10. 23生 | 角田市 | 佐久間 秋 福 |
| 2. ティニートムコンスタンキクブン10~2 | 52. 11. 1生  | 若柳町 | 菊地 文 夫  |
| 3. ブラムボスマンアベリーンサノ11~1  | 52. 10. 31生 | 南郷町 | 佐野 清 貴  |

##### 第1部第2類 L経産

- |                      |             |     |        |
|----------------------|-------------|-----|--------|
| 1. ファンダーブラムテロタカハシ2~1 | 51. 10. 31生 | 若柳町 | 高橋 富 重 |
| 2. カレルロードイザークミチオ2~1  | 50. 5. 1生   | 南郷町 | 木村 倫 夫 |

##### 第1部第3類 L若令雄

- |                     |            |     |        |
|---------------------|------------|-----|--------|
| 1. サクセスボサナコーシー3~9   | 52. 9. 30生 | 田尻町 | 千葉 孝 志 |
| 2. ベリンダワースレーテロアベ8~6 | 52. 9. 20生 | 河南町 | 阿部 義 憲 |

##### 第2部第1類 H未経産

- |                        |             |     |         |
|------------------------|-------------|-----|---------|
| 1. セノリアルピロフサヨシ5~7      | 52. 10. 25生 | 一迫町 | 千葉 房 義  |
| 2. ケターフラジーンアベ9~4       | 52. 10. 1生  | 涌谷町 | 安部 重 康  |
| 3. フラワーハイバックスコラーサクマ5~1 | 52. 9. 28生  | 角田市 | 佐久間 秋 福 |

##### 第2部第2類 H経産

- |                      |            |      |        |
|----------------------|------------|------|--------|
| 1. レーサーサードフサヨシ5~2    | 51. 9. 4生  | 一迫町  | 千葉 房 義 |
| 2. スーフォワードベネファクター7~3 | 52. 5. 19生 | 小牛田町 | 尾上 文 治 |

##### 第2部第3類 H若令雄

- |                       |            |     |        |
|-----------------------|------------|-----|--------|
| 1. バイオレットキャデークリオバタ1~4 | 52. 9. 24生 | 仙台市 | 小幡 邦 夫 |
|-----------------------|------------|-----|--------|

##### 第3部母娘群

- |                   |            |     |      |
|-------------------|------------|-----|------|
| ミーナマルゴーカレルアカサカ3~5 | 48. 8. 20生 | 角田市 | 赤坂 嵩 |
| ミーナマルゴーポーラアカサカ5~1 | 52. 12. 9生 | 〃   | 〃    |

2. 第18回仙台牛枝肉共進会

主催 宮城県経済農業協同組合会連合会

(1) 成績

期日 53.10.2~5

場所 仙台市中央卸売市場食肉市場

区分	項目 頭数	測定値(平均)			枝肉単価(円)			販売金額(円)		
		体重(kg)	枝肉量(kg)	枝肉歩留(%)	最高	最低	平均	最高	最低	平均
和牛(雌)	30ト	565.3	351.6	62.2	3,581	1,350	1,914	1,212,168	477,510	762,120
和牛(去)	70ト	649.0	397.5	61.2	4,005	1,509	2,029	1,750,185	575,688	805,615
乳用牛(去)	40ト	703.6	415.3	59.0	1,840	1,294	1,378	797,250	456,924	572,223
褐毛和種(去)	10ト	674.0	424.0	62.9	1,902	1,291	1,467	981,980	525,911	621,989

(2) チャンピオン賞受賞牛

区分	項目	出品者	生年月日	産地	測定値			規格
					体重(kg)	枝肉量(kg)	枝肉歩留(%)	
和牛(雌)	一迫町	山崎佳宜	50.12.21	宮城県	575	338.5	58.8	○
和牛(去)	南郷町	佐藤健一	50.9.20	兵庫県	690	437.0	63.3	◎
乳用牛(去)	志津川町	須藤清市	50.9.14	宮城県	730	428.0	58.6	2
褐毛和種(去)	仙台市	小林茂雄	51.1.5	宮城県	755	490.0	64.9	2

3. 第18回仙台牛共進会

主催 宮城県畜産会

(1) 測定値(平均)

期日 53.10.18~20

場所 宮城県中央家畜市場

部	品種	性	頭数	体重(kg)	体高(cm)	胸囲(cm)	肥育度指数
第1部	黒毛和種	去勢	80	688	137	215	504
第2部	黒毛和種	雌	30	621	129	206	481
第3部	褐毛和種	去勢	10	704	136	212	520
第4部	ホルスタイン種	去勢	30	746	141	214	528
	計		150				

(2) チャンピオン賞受賞牛

部	品種	性	出品者	生年月日	産地	血統		測定値				セリ価格
						父	母	体重(kg)	体高(cm)	胸囲(cm)	肥育度指数	
第1部	黒毛和種	去勢	古川市 大柳新治	51.11.4	宮城県	富光	あさ子	708	137	215	517	1,200,000
第2部	黒毛和種	雌	登米町 平邦夫	49.5.10	兵庫県	田坂	土井	693	130	220	533	1,300,000
第3部	褐毛和種	去勢	大郷町 伊藤祐忌	51.6.11	宮城県	疾	優ももゆき	800	143	226	559	775,000
第4部	ホルスタイン種	去勢	桃生町 針岡藤雄	51.9.25	岩手県			753	137	225	550	630,000

(3) 市場成績

品種	性	上場頭数	売買成立頭数	(%) 取引率	取引価格(円)				(kg) 平均体重	(円) 生体単価	備考
					全額	最高	最低	平均			
黒毛和種	去勢	80	67	83.8	56,845,000	1,200,000	700,000	848,433	686	1,237	100万円以上 8ト
黒毛和種	雌	30	26	86.7	21,302,000	1,300,000	650,000	819,308	621	1,319	〃 〃 1ト
褐毛和種	去勢	10	7	70.0	4,546,000	775,000	516,000	649,429	711	913	
ホルスタイン種	去勢	30	22	73.3	12,881,000	673,000	480,000	585,500	735	797	
計		150	122	81.3	95,574,000	1,300,000	480,000	783,393	682	1,148	

4. 昭和53年度宮城県肉用牛共進会

主催 宮城県畜産農業協同組合連合会

茂重波号の娘牛(第3部)農林水産大臣賞の栄冠に輝く!!

期日 53.10.30~31

(1) 最優秀賞受賞牛

場所 小牛田家畜市場

- 第1部 未経産(8~12ヶ月) 宮崎町 加藤金藏(父牛富光)
- 第2部 〃(18~28ヶ月) 南方町 杉森弦雄(〃友田の7)
- 第3部 経産(48ヶ月未満) 小牛田町 佐々木森男(〃茂重波)
- 第4部 〃(48ヶ月以上) 色麻町 佐々木栄一(〃芳)
- 第5部 父系群 南方町 木川田一夫(〃茂重波)
- 第6部 母系群 小牛田町 山田忠夫他

(2) 種雄牛別出品頭数と入賞頭数

種雄牛名	繋養地	出品頭数	上位入賞頭数	
			個体	群
富光	県畜試	12 (2)	6	1
茂重波	〃	9 (1)	3	1
乙社6	広島県	9 (2)	6	1
第43岩田14	〃	7	3	
第竹安の2	南郷町	6 (1)	4	1
田丸	県畜試	4		
栃錦	盛岡センター	3 (1)		
福昌	東磐井	3	1	
その他の	その他	47 (3)	21	2
計		100 (10)	44	6

畜産団体紹介 (22)

**団体名** 宮城県家畜人工授精師協会  
**代表者** 会長 遠藤 真治  
**所在地** 仙台市上杉一丁目16~3  
 畜産会館内  
**電話番号** 0222 (21) 6277  
**会員数** 248名  
**主な事業**

1. 家畜人工授精の普及
2. 家畜人工授精に関する講習講話会の開催及び家畜人工授精師の教育
3. 家畜人工授精に関する研究調査
4. 家畜人工授精に関する器具資材の斡旋
5. その他本会の目的に必要な一切の事業

畜産物の市況

種目	規格	単価	価格	摘要	
卵		1kg	250	卸売価格10月平均	
ブロイラー	A級	と体1kg	309	〃	
豚肉	上	枝肉1kg	629	〃	
	中	〃	583	〃	
和牛メス	上	〃	1,974	〃	
	〃 スキ	上	〃	1,905	〃
肉	〃 スキ	中	〃	1,676	〃
	乳牛メス	中	〃	1,407	〃
和牛子牛	〃 スキ	中	〃	1,349	〃
		1頭	314,710	11月10日小牛田市場	
子豚		〃	21,982	11月5日 〃	

卵、ブロイラー、豚肉、牛肉……県経済連調べ  
和牛子牛、子豚価格……県畜連調べ

動物用(飼料添加剤)

# アドヘルス 散



リゾープス遡水溶エキス

日本特許番号  
第587284

ユーザーの皆様と  
畜産の発展に努力します

〈効能・効果〉

授精率の向上, 抗病力増強,  
 孵化率の向上, 産卵の増加,  
 幼動物の発育促進, 飼料効率向上  
 気候による産卵低下の防止

(株) 東和薬品

TEL(代表) 02202(2)-3727  
 登米郡迫町佐沼上舟丁23